



平成20年4月1日

各 位

会社名 川田工業株式会社
 代表者名 取締役社長 川田 忠裕
 (コード番号 5931 東証・大証第一部)
 問合せ先 常務取締役 渡邊 敏
 経営企画・財務・IR担当
 (TEL. 03-3915-4325)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月20日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

20年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	111,000	△4,000	△4,500	△3,500	△60.99
今回修正予想(B)	108,000	△3,700	△4,200	△2,500	△43.57
増減額(B-A)	△3,000	300	300	1,000	
増減率(%)	△2.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成19年3月期)	116,895	△472	10	43	0.82

2. 個別業績予想数値の修正

20年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	82,000	△3,000	△3,700	0	0.00
今回修正予想(B)	79,000	△3,000	△3,700	△1,800	△31.15
増減額(B-A)	△3,000	—	—	△1,800	
増減率(%)	△3.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成19年3月期)	84,643	△593	△1,149	△694	△13.00

3. 修正の理由

(1) 個別

通期の売上高につきましては、主に橋梁部門及び建築部門において、前期迄に受注した工事進捗の遅れのほか、建築基準法改正に伴う着工遅れが当初年度内完成を見込んだ工事にも影響を及ぼし、前回予想を 3,000 百万円程度下回る見込みであります。営業利益、経常利益につきましては、前回予想から修正はありません。当期純利益につきましては、下期にかけて投資有価証券の売却を実施してまいりましたが、昨今の株価変動不安も重なり、予定していた資産売却が一部次期以降へずれ込むこととなり、また、急激な為替変動による為替差損として 320 百万円程度、海外工事関連訴訟費用 170 百万円程度及び仮設材に係る臨時費用 157 百万円等を特別損失とすることにより、前回予想を 1,800 百万円程度下回る見込みであります。

(2) 連結

通期の売上高につきましては、当社の業績が起因し、前回予想を 3,000 百万円程度下回る見込みであります。営業利益及び経常利益につきましては、連結子会社の業績が前回予想から改善されることにより、それぞれ 300 百万円程度改善される見込みであります。また、当期純損失につきましても前回予想から 1,000 百万円程度改善される見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成しております。

実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上